



◆ 発行 ◆
青森県立八戸工業高等学校
同 窓 会
〒031-0801
青森県八戸市江陽1-2-27
電話：0178(22)7348
FAX：0178(43)2653
発行者：畑中 義信

青森県立八戸工業高等学校

同窓会 会長 畑 中 義 信
(昭和四十五年 土木科卒)



申し上げます。

平成元年に中国の武漢で発見された新型コロナウイルスは未だ衰えを知らず変異を繰り返して、今年三月には八戸地域は第六波のピークを迎えております。幸い我が母校ではクラスターも発生せず三月一日は卒業式・前日には同窓会入会式も執り行われております。

さて、学校関係職員の移動については、定時制中村教頭先生は三沢高(定)、工藤教頭先生は尾上総合(定)と赴任されました。長年八工高の幹事長を務めて頂きました志村教頭先生は百石高の校長先生として赴任されております。赴任先でも健康に注意されご活躍を願っております。新型コロナウイルスの関係で他校へ赴任される先生方の送別会を開催出来ないため、お見送り出来なく大変心苦しく思っております。他校でのご活躍をお祈りいたします。

同窓会の活動報告を致したいのですが、一昨年・昨年と二年にわたり本部総会・支部総会と全ての行事を開催する

ことが困難な状態で本当に残念でなりません。各支部長さんとは、その都度電話にてお話をさせていただいておりますが、各支部どうしも同様で電話のみでお顔を合わせての会合が出来ない状態とのことです。

次に、毎年お話しさせて頂いております、(社)全国工業高等学校校長協会が表彰する「ジュニアマイスター顕彰」における、全国六百九十校余りが参加する内で昨年と同様三年連続九度目の全国上位三十校に入りました。今年度はジュニアマイスターに認定登録された生徒数は一五二名を数え最多の記録を掲げております。なかでも、電子科・工事担任者と材料技術科・金属熱処理及び機械検査においては各クラス全員の資格試験合格は目を見張るものがあります。また、各コンテストにおける成績も見事で抜粋してお知らせいたします。土木建築科の建築コース小笠原君・二子君の「舟屋」を改築し人々が集う「地区センター」の設計は、全国大会建築甲子園に青森県を代表して臨んだ結果、審査委員長特別賞を受賞し高校生ものづくりコンテストでは早狩瑛太君が木材加工部門で優勝、青森大主催・高校生科学コンテストでは材料技術科三年佐々木詩織さん・清水千咲さん・坂頂香乃さん・小関綾乃さんの四人が最優秀賞を受賞されております。之も偏に教職員皆様方のご指導の賜と思っておりますとともに大変感謝申し上げます。次に、令和四年元日には、ディリー東北・短編小説において第一席「おべでらが」の作者は、本校情報技術科平成二十三年卒業生、山口(旧姓黒沢・五戸町出身)美加さんが受賞されており、あらためておめでとう御座います。最後に、令和五年には本校創立八十周年を迎えます。現在は実行委員会も立ち上げられ、実行委員長北向幸吉(昭三十六年化卒)先輩が陣頭に立ち記念式典を計画中であり、記念事業に関しては新型コロナウイルス感染の状況を見ながらの実行を計画中です。

同窓生の皆様におかれましては、今後益々のご健勝で活躍なさいますよう心から御祈念致し、今後とも本会に對し申し上げご挨拶とさせていただきます。

伝統

青森県立八戸工業高等学校

校長 竹谷 孝治



昨年度、同窓会総会・支部総会、懇親会等が中止となり、本来であれば直接、八工生の活躍状況をお伝えするところ、紙面による挨拶となり、大変残念に思っています。

三月一日、全日制二百三十七名、定時制一名に卒業証書を授与しました。また、四月七日、全日制二百十名の新生を迎えて新年度をスタートしました。現在、生徒は、感染対策により、さまざまな制限のある中、学業はもちろん学校行事や部活動、資格取得等に積極的に励んでいます。

さて、入学式の際、同窓会会長畑中義信様をはじめ後援会やPTAの来賓の方々と懇談する機会がありました。話題は、学校の状況が中心となりますが、最も盛り上がったのは、大運動会のことです。特に興味深かったことは、各軍の櫓のことです。当時は、生徒が木材などの材料を運び、数日かけて組み立てていたそうです。その櫓も、二、三階建てで、生徒が上がっても大丈夫なほど頑丈なものだそうです。運動会当日まで、他の軍に壊されないよう櫓に泊まり込んだこともあるそうです。時代は変わり、櫓は木製から鉄パイプに変わりましたが、競技種目の当時と同じものもあり本校の伝統は、今も脈々と受け継がれています。

同窓会は、年齢の違いはありますが、同じ学び舎を巣立った者同士が集い、交流を行う場所です。コロナ禍以前のよう同窓会の行事が盛大に開催されることを心より願っています。

結びに同窓会のさらなる発展と会員皆様の益々のご活躍を祈念申し上げますご挨拶とさせていただきます。

二〇二〇東京五輪聖火リレーを完走して

五戸地方支部(工会) 32M 平 正 則
(株式会社 八戸鉄工所勤務)

二〇二一年六月十一日(金)十八時五十七分〜十九時四十分ごろ八戸市蕪島から館鼻岸壁間で「二〇二〇東京五輪聖火リレー」公道で実施されました。

私は、八戸水産会館付近築港街一丁目コンビ二付近十九時二十分ごろ「よこまちストア社長」からトーチキッス(聖火を繋ぐ)で館鼻方向へ二〇〇m走行、「五輪スポンサーENEO S」の方へトーチキッスで聖火ランナーとして完走。ゴール付近には、八工高校同窓会五戸地方支部(工会)旗で本部同窓会長初め、支部長と同窓会会員方々の応援を頂き大変感謝致しました。

当日最高気温三十三℃、八戸水産会館内集合の聖火ランナー受付前待機列で走行予定二人の五輪女子レスリング金メダリストと会話。その後オリエンテーションでスタートランナー小原日登美さん、ラストランナー五輪四連覇と国民栄誉賞の伊調馨さん両金メダリストの間に入り写真撮影、ランナーバスに同乗し会話した事は貴重な時間で、走行前のパワーを頂きました。聖火リレー区間は、三・一一大震災被災からの復興地と「うみねこマラソン」エリアでした。家族と仲間、職場関係、医療従事者、多々聖火ランナー予定降板と公道リレー中止の方々への思い、五輪開催関係者に「感謝の気持」を聖火トーチに込め聖火ランナーとして噛み締めて堪能した「真夏日の夜の夢」の時間でした。



聖火リレーコンセプト「Hop e Lights Our way」(希望の道を、つなごう)新しい時代の日の出となり人々に希望の道を照らしだします。このコンセプトを全聖火ランナーが持ち、コロナ禍の七月二十三日五輪開会式聖火台に無事点火されました。三月二十五日蕪島から聖火リレー開始、私はランナーとして聖火を繋げたことで、テレビの点火映像は感無量でした。

「二年間を顧みる」

ほつみ会 会長 小金平 育 男
(昭和四十九年度 工業化学科卒)



来ておきたいと思います。

「ほつみ会」の名称は校歌の二番、「地方といえども最頂崎」のそこから命名されており。先輩たちはうまく付けたと感心です。さて、設立は平成七年八月、会社経営者や企業で活躍されている八戸工業高校卒業生有志による団体です、現在は百名弱の会員を有しております。会員相互の研鑽と親交を深めつつ母校や生徒たちへ支援すること、及び地域貢献活動としての八戸市へスポーツ振興基金として毎年寄付を行っております。

母校や生徒たちに対しては恒例であります校内漢字テストの図書券、部活動に対しては奨励金を進呈、学校に対しては手指消毒液の寄贈など行っております。これまでの主だったものとしては学校施設整備として校庭に拡声器の設置、部活動応援の横断幕、応援用のぼりなど寄贈してきました。

毎年、何かしら母校や生徒たちに対して縁の下の力持ちとして活動をしてきたと思っております。ここ二年間を顧みますと学校や生徒たちへの支援は十分とは言えなくとも何とか継続してこれたと思えます。感染症のコロナ禍にあつて残念ながら会員同士の親睦や会合等ができずに大変悔しい思いをしているところです。今年こそはと思いつつ二年がすぎさつてしまいました。この間退会された会員もおり本来ならば顔を合わせて労いたいところでした。とは言え何もなかったわけでもありません。親睦ゴルフコンペは先生方も交えて開催できました。八戸市への寄付行為も予定どおりできました。これも会員皆様のおかげでございます。新会員のお誘いも合わせてほつみ会の発展に思慮してまいります。

ほつみ会は八戸工業高校の財産でもあります。学校、生徒、会員、地域のそれぞれに貢献して行くことが大切と思っております。よろしくお願いいたします。

弁論大会を終えて

第一位「未来へ」 三年機械科 古里 達 幹

現時点でオミクロン株の猛威は止まらず、連日、多数の感染者が報告されている。生徒の感染も増えており、他校では休校やクラス閉鎖も相次いでいる。コロナ禍はこれまで当たり前だった生徒たちの毎日を大きく変えてしまった。

マスクを手放すことができない学校生活、おしゃべりせずに食べる昼食、禁止された部活動。そして、感染症対策にも神経を使いながら過ごしている生徒たちの姿に胸が締め付けられる。



友人の大切さ、先生の大切さ、学校の大切さ。これまでは考えたこともなかったが、今はその大切さを実感しているという生徒の声を聞き、生徒たちの強さに少しだけ安心する。コロナ禍の為に今年も書類のみの開催で、弁士はクラス代表者として二十名が参加した。本校の弁論大会は昭和二十一年から今日まで続いている伝統ある行事。「若い人たちが、人生観や世界観を追求し、自分の考えや意見に磨きをかけて、自己の生き方に自信を持って取り組んで生きてほしい」という願いを込め、七十年以上も続けられている。

大会順位
一位「未来へ」 三年 機械科 古里 達 幹
二位「不安との向き合い方」 二年 材料技術科 馬 渡 笙
三位「税金について」 一年 電子科 高 橋 鉄 心
四位「弱さを認め強くなる」 二年 機械科 吉 田 慎 太郎
五位「学ぶことの意味」 三年 電子科 横 道 烈
六位「スマホ依存症による悪影響から抜け出す方法」 二年 土木科 小 向 陽 斗

(以上、上位六位まで)

令和三年度青森県立八戸工業高等学校 部活動成績



レスリング部



柔道部



体操部

東北大会出場



弓道部



自転車競技部



アイスホッケー部

全国大会出場

- レスリング部
 - ・ 県高校総体
 - 女子47kg級 フリースタイル 第1位
 - ・ 県国体予選
 - 男子80kg級
 - グレコローマンスタイル 第1位
 - ウエイトリフティング部
 - ・ 県高校総体
 - 67kg級 第1位
 - 自転車競技部
 - ・ 青森県高校総合体育大会
 - スプリント 第1位
 - ケイリン 第1位
 - 囲碁部
 - ・ 新人大会
 - Bクラス 第1位
 - 工業部
 - ・ 高校生ものづくりコンテスト
 - 青森県大会 第1位
 - ・ 木材加工部門
 - 第9回高校生科学技術コンテスト 最優秀賞 材料技術科 チームマテリアル
 - ・ 第12回高校生「建築甲子園」
 - 青森県大会 優勝 建築科
 - 東北大会出場
 - 体操部 男子団体
 - 柔道部 男子団体
 - 弓道部 男子個人
 - 自転車競技部 男子個人
 - アイスホッケー部 男子個人

- 全国大会出場
 - 弓道部 男子個人
 - 自転車競技部 男子個人
 - ウエイトリフティング部 男子個人
 - アイスホッケー部 男子個人
- 国民体育大会出場
 - 自転車競技部 男子個人
- 教育機関 資格取得表彰受賞者
 - ・ 東日本高等学校土木教育研究会 生徒表彰
 - ・ 東日本建築教育研究会 生徒表彰
 - ・ 全国材料技術教育研究会 優秀生徒表彰
 - ・ 全国情報技術教育研究会 生徒表彰
 - ・ 甲種危険物取扱者取得 1名
 - ・ 乙種危険物取扱者全類取得者 10名
 - ・ ジュニアマイスター特別表彰 8名
 - ・ ジュニアマイスター頭彰
 - ゴールド 41名
 - シルバー 65名
 - ブロンズ 38名
- 外部機関による表彰
 - ・ 高体連優秀選手賞
 - 自転車競技部 2名
 - ウエイトリフティング部 1名
 - ★公益財団法人青森県スポーツ協会
 - ・ スポーツ奨励賞
 - ラグビーフットボール部 1名

- ★高体連ラグビー専門部
 - 優秀賞 4名
 - 奨励賞 1名
 - 功労賞 1名
- ・ バレーボール専門部
 - 奨励賞 1名
- ★八戸市バレーボール協会
 - 奨励賞 1名
- ★八戸市バトミントン協会
 - 優秀選手賞 2名
 - 努力賞 2名
- ★青森県高体連卓球専門部
 - 総合ランキング賞 2名
- ★第12回建築甲子園
 - 全国大会 審査員長特別賞
- ★第9回高校生科学技術コンテスト
 - 最優秀賞 (チームマテリアル)





高校生ものづくりコンテスト
木材加工部門優勝



建築甲子園
審査委員長特別賞



工業部チームマテリアル
高校生科学研究コンテスト最優秀賞



3年電子科32人全員合格
「工事担任者2級デジタル通信」



3年材料技術科14人合格
「2級金属熱処理」

国家資格取得



特別表彰に選ばれた機械科の白坂愛衣さん(前列右)と、シルバー以上に認定された材料技術科の生徒
【令和4年3月1日付 デーリー東北】

八戸工高、過去最多二五二人認定
「ジュニアマイスター」顕彰

全国工業校長協会が、取得した資格や検定を点数化して顕彰する「ジュニアマイスター」に、青森県立八戸工業高等学校として過去最多の三年生一五二人が認定された。同校で最高得点を獲得し、特別表彰に選ばれた機械科の白坂愛衣さんは「分野の異なる試験が同時期に重なり、並行して勉強するのは大変だったが、努力が実を結んでうれしい」と語った。材料技術科の赤坂拓海さんは「一年生の時からクラス全員認定を目指して取り組んできた。就職後もこの経験を生かして資格取得に励みたい」と先を見据えていた。

第十二回
高校生の「建築甲子園」全国大会
【審査委員長特別賞】

テーマ

「地域のくらし ～これからの地区センター～」

土木建築科(建築コース) 建築設計競技班

小笠原 知樹 二子 雄太

顧問 吉川 孝平

今年度で第十二回を迎える建築甲子園、今年も課題研究で編成された建築設計競技班の2名で製作にあたりました。主テーマである「地域のくらし」は第一回大会から変わっておらず、自分達が暮らす街の歴史や地域の特徴を見つめ直すことが重要だと捉え、調査することからスタートしました。八戸市博物館にも調査で伺わせて頂き、暮らしに溶け込んで気付けなかった街の魅力を再発見することができました。少々調査に時間が掛かってしまったものの、その分一貫性のあるコンセプトを決定し、最後までぶれることなく作業を進めることができました。

【提案内容】八戸は、かつてより漁業によって栄え・発展してきた背景もあり、港町にちなんだ地区センターにしようという計画を進めました。そこから、舟屋(海に面する立地で一階に舟の収納庫・二階に住居)を連想し、これを七棟繋げてリノベーションする内容を提案しました。作品は県大会を優勝し、全国大会ベスト八に進みました。その後の最終審査には五分間のプレゼン用動画を提出し、審査委員長特別賞を頂くことができました。

また、ベスト八が決まった際には本校同窓生でもある青森県建築士会副会長の上柿様に激励のお言葉を頂いたことや、沢山の方々のご協力があり応募に臨めたことを、選手共々感謝申し上げます。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。



八工の今、第二版

前にもお伝えしました改修工事の追加報告です。生徒玄関、西側廊下、エレベータの設置等が終わり、今は管理棟の基礎工事へと進んでいます。

生徒玄関はまだ使用できませんが、新しいエレベータは四階まで使用でき、最上階の窓からは夢の大橋が見られます。また、西側廊下の完成で東側廊下しか無かった時と比べ、生徒玄関から各ホームルームへの流れが良くなり、廊下の壁等は白と青を基調としたつくりになっているため清潔感があり、新しい八工校舎へ変わって行くのが感じられます。



産振棟1階と繋がった廊下

まだ使用不可の玄関

新生徒玄関 (B棟-C棟間)
玄関部分は使用不可
廊下部分使用可能 (令和4年1月~)
C棟・D棟・産振棟は繋がっている!

鉄骨・製缶・機械加工

東北建機工業株式会社

取締役会長 上 柿 富久夫 (定1M)
代表取締役 西 浦 孝 (20M)
TEL. 28-5551 FAX. 28-5554

私たちが「毎日のきれい」を応援します



㈱クリーニングイカ



クリーニング123

代表取締役 平山 秀司 (16S)
八戸市小中野二丁目9-15 TEL0178-44-2261

Get Healthy!

あなたの健康増進と
スポーツ能力向上に
お手伝いします



SINCE1985 前田 喜代治 (19C)
八戸市根城 友好カイロプラティックセンター
Tel 0178-46-1127

猫 G3コウライイト...いつものたたいまをあなたに



交通事故のない社会へ。
それが私たちの願いです。

Motor School. ハウモータースクール
0120-28-2145



君の努力が華開く!

ハブライセンススクール
LICENCE
0178-88-3340
http://hachinohehs.com

運転免許は三八五オートスクール



三八五オートスクール オートスクール 快車
八戸校 0120-100-385 三戸校 0120-200-385

DBC ドローンもミヤゴ
DBC 三八五 八戸校 0120-03-8556

豊かな地域のポテンシャルと知的創造資源の融合を目指す

大泉建設 株式会社

〒039-3215 上北郡六ヶ所村大字倉内字笹崎1157
Tel : 0175-74-2468 / Fax : 0175-74-2368

大泉企業グループ

- 関連企業
- 大泉運輸株式会社 TEL: 0175-74-2488 / FAX: 0175-74-2368
※ISO9001:2008/14001:2008認証登録(本社:管理/業務部門)
・一般建設業(青森県知事認可)
・一般区域貨物自動車運送/一般旅客運送(貸切バス)/産業廃棄物収集運搬/産業廃棄物処分業
・砂利採取/販売業・原子力関連施設の保守(メンテナンス)業務、他
- ファウンテン株式会社 TEL: 0175-74-3309 / FAX: 0175-74-2368
・毒物/劇物販売業・ビル清掃業・一般建設業(青森県知事認可)
・自動車(新車、中古車)販売、リース業・部品及びタイヤ販売・燃料販売
- 株式会社 大生 TEL: 0176-52-5647 / FAX: 0176-52-5649
/三沢市下久保41-62
・原子力定検/プラント助勢/足場・型枠・鉄筋/とび・土工工事

真空技術を基盤として
新たな応用技術で社会に貢献します

アルバック東北株式会社

〒039-2245 青森県八戸市北インター工業団地6-1-16
TEL 0178-28-7693 (総務部)
URL http://www.ulvac-tohoku.com



株式会社 フラワーショップ花誠

本店 / 青森県八戸市朝日町43-1
TEL: 0178-44-4187
FAX: 0178-45-9551
● URL http://www.hana-hanasei.com
● E-mail info@hana-hanasei.com

赤間印刷工業株式会社

インサツはアイデアで、
まだまだオモシロクなる。

〒031-0072 八戸市城下1-24-21
tel. 0178-43-7158

電気技術からITまでをトータルに **認証 ISO 9001**

人が、街が、環境が喜ぶ未来へ

株式会社 河原木電業

営業品目 電気、通信、計装、新・省エネルギー設備、設計施工

本社 八戸市江陽二丁目11-13 ☎0178(45)2100

株式会社 長勝板金工業

今住んでいる家を大切に

▲雨樋修理 ▲屋根葺き替工事 ▲雪止め取付 ▲外壁貼り替工事 ▲雨漏り修理 ▲太陽光発電設置

八戸市鮫町字福沢久保39番4
34-0078 [長勝板金] [登録商標]

空調・給排水・衛生工事、消防設備工事
LPガス工事、リフォーム工事、設計・施工

株式会社 北奥設備

会長 北向 幸吉(昭36C)

〒031-0072 八戸市城下四丁目24-7
TEL 0178-45-7011(代) FAX 0178-22-6064

日本ホテル協会会員 HACHINOHE PLAZA HOTEL

八戸プラザホテル

〒031-0081 青森県八戸市柏崎1丁目6-6
PHONE:0178-44-3121 FAX:0178-44-3128

中山 博幸(41MA) 金子 慎也(7N)

価値ある製品開発を追求する

株式会社 浅利研究所

会長 浅利 研(6C)

本社 〒031-0812 八戸市湊町大沢 46-10
TEL 33-8920 FAX 34-6776

釣具部 青森県八戸市新湊1丁目11の3
TEL 0178-33-0358 FAX 0178-34-6500

新湊工場 青森県八戸市北インター工業団地三丁目2-84
TEL 0178-51-2323 FAX 0178-51-2324

TANABU GROUP

ひとりのココロ、みんなのココロ。(商標登録)

株式会社 田名部組

本社 〒039-1165 青森県八戸市石堂二丁目11番21号 TEL:0178-20-1414

仙台支店 〒984-0038 宮城県仙台市若林区伊在2-22-12 TEL:022-762-8346

東京支店 〒171-0022 東京都千代田区豊洲本町2-19-7 豊洲ビル3F TEL:03-6709-2351

光 人のつながりを大切に

株式会社 光洋鉄工

代表取締役 小金平 育男(26C)

本社 〒039-2246
青森県八戸市桔梗野工業団地二丁目8番26号
TEL (0178)20-1315(代) FAX (0178)20-3251
e-mail kouyoutetukou@festa.ocn.ne.jp

上下水道、ガス 管土木工事
衛生、空調、防災 設備工事

西浦水道建設工業(株)

代表取締役 小川 洋一郎(16M)

八戸市沼館1-7-38 TEL 0178-22-5167

BASE 有限会社 サンキョウ企画

2輪・3輪・4輪の販売、整備。車輪がついているものなら何でもご相談ください。

〒039-1165
青森県八戸市石堂3丁目13-1
TEL 0178-20-0657

土地家屋調査士事務所

登録番号第600号
昭和50年12月18日登録

畑中 義信

土地家屋調査士・測量士・土地区画整理士

〒031-0812 青森県八戸市湊町字上中道14番地35
(株)新日測量設計内)

TEL 0178-33-8724(代) FAX 0178-33-8725
E-mail hata1952@helen.ocn.ne.jp

株式会社 e-future

〒039-1165
青森県八戸市石堂4丁目3-4
TEL 0178-32-0697

科学分解で強力消臭!
インフルエンザも死滅させる除菌剤!
しかも人体にも安心です。
皆様のお困りを解決させていただきます。

Deodorant

佐々木総業株式会社

代表取締役 佐々木 啓二

古物商
産業廃棄物処分業
一般廃棄物収集運搬業
産業廃棄物収集運搬業
特別管理産業廃棄物収集運搬業

TEL (0178) 28-2833 FAX (0178) 28-5505
E-mail:sasakisougyou@lilac.plala.or.jp

総合建設コンサルタント

3Dレーザー計測・水中3D計測・UAV写真測量

株式会社 興和

〒039-1101 青森県八戸市大字尻内町字尻内河原65-1
TEL 0178-70-2771 FAX 0178-70-2777 URL http://www.kouwa-k.co.jp

印刷の花は散ることはない

株式会社 中長印刷

八戸市城下四丁目24-23
TEL 44-3362 FAX 44-3363

代表取締役社長 中村 正明
(47年 電気科卒)

E-mail:nakacho@nakacho.net URL:http://www.nakacho.net/

よす屋 **伊知郎**

中山 nakayama 伊知郎 ichiro

八戸市三日町25 屋台村内おんで市
店 TEL 080-1674-6255

修理は北へ! 日本一の修理屋を目指して
産業用機械の総合修理メーカー

HARD INDUSTRY

ハード工業有限公司

青森県八戸市北インター工業団地5丁目2-26
tel 0178-38-7300 / fax 0178-38-7307

日本旅行東北
NIPPON TRAVEL AGENCY TOHOKU

株式会社 日本旅行東北 八戸支店

支店長 松本 弘(昭和60年度 電気科)

〒031-0031 青森県八戸市番町25(クマガイビル2F)
TEL 0178-44-2241(代) FAX 0178-43-1067
E-mail:hachinohe_net@nta.co.jp
営業時間/月~金 9:30~12:00 13:00~17:30
土曜・日曜・祝日・年末年始・お盆期間(休業)

活躍されている同窓生の方々の広告を募集しております。(一枠5千円)
ご協力いただける方は同窓会事務局までご連絡ください。
TEL: 0178-22-7348

編集後記

新型コロナウイルス感染症拡散防止対策を受け、三年続けて、今年も同窓会定期総会を中止させていただきま。今年こそはと思いき、心より深くお詫び申し上げます。来年の開催には、元気な状態でお目にかかり、楽しい一時を過ごしたいと思っております。それまで健康に留意され、お互いに頑張りましょう。

※来年度は令和五年五月十九日(金)に開催予定です。

また、令和五年度は、本校創立八十周年を迎えます。

TEL: 0178-22-7348

